令和3年度下半期 モーターボート競走事業業務状況

- I 令和3年度下半期の事業の概況
- Ⅱ 令和3年度下半期の経理の概況
- Ⅲ 附表
- IV 令和4年度予算の概況及び事業の経営方針

目 次

I		令和3年度下半期の事業の 慨 况	
	1	業務量	1
	2	経理の状況	1
Π		令和3年度下半期の経理の概況	
	1	予算執行状況	2
	2	損益計算書······	3
	3	貸借対照表	4
Ш		附表	
	1	固定資産明細書	6
IV		令和4年度予算の概況及び事業の経営方針	
	1	予算実施計画	8
	2	事業の経営方針	9

I 令和3年度下半期の事業の概況

1 業務量

モーターボート競走事業の下半期の開催日数は100日で、1日平均舟券 売上金額は455,838,044円(前年同期比22.2%減)、1日平均 返還金額は6,270,437円(前年同期比1.9%減)となっています。

1日平均有料入場人員は1,391人(前年同期比5.5%増)となっています。

なお、G I 開設 6 7 周年記念競走を 5 月に、S G 第 6 8 回ボートレースダー ビー (全日本選手権競走)を 1 0 月に開催しました。

場間場外発売は、平和島スタンドで延べ207日、平和島劇場で延べ1,986日、ボートピア河辺で延べ1,359日、ボートピア横浜で延べ1,298日、ミニボートピア黒石で延べ1,368日、オラレ上越で延べ1,158日、オラレ刈羽で延べ1,193日行いました。

2 経理の状況

収益的収入の執行済額は88,503,091千円(執行率96.1%)、収益的支出の執行済額は84,050,388千円(執行率95.0%)となっています。

資本的収入の執行済額は377,776千円(執行率93.6%)、資本的支出の執行済額は4,543,610千円(執行率99.4%)となっています。

営業利益は5,657,147千円、経常利益は4,407,766千円、 特別損益を含む当年度純利益は4,415,072千円となっています。

Ⅱ 令和3年度下半期の経理の概況

1 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収入

科目	予算現額	執行済額	執行率
科 目	(千円)	(千円)	(%)
1 競走事業収益	92, 101, 844	88, 503, 091	96. 1
1 営業収益	92, 049, 642	88, 451, 144	96. 1
2 営業外収益	44, 996	44, 640	99. 2
3 特別利益	7, 306	7, 307	100.0

支出

科目	予算現額	執行済額	執行率
	(千円)	(千円)	(%)
1 競走事業費用	88, 451, 285	84, 050, 388	95. 0
1 営業費用	88, 441, 736	84, 044, 273	95. 0
2 営業外費用	9, 549	6, 115	64. 0

(2) 資本的収入及び支出

収入

 科 目	予算現額	執行済額	執行率
作 日 	(千円)	(千円)	(%)
1 資本的収入	403, 544	377, 776	93. 6

支出

科目	予算現額	執行済額	執行率
科目	(千円)	(千円)	(%)
1 資本的支出	4, 573, 113	4, 543, 610	99. 4
1 建設改良費	571, 113	541, 610	94. 8
2 投資	2,000	2,000	100.0
3 利益剰余金繰出金	4, 000, 000	4, 000, 000	100.0

※各区分の金額は、千円未満を四捨五入しています

令和3年度 府中市競走事業損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:円)

1	営業収益			
((1) 開催収益	82, 831, 957, 900		
((2) 場間場外発売事務受託収益	5, 258, 040, 410		
((3) その他営業収益	354, 898, 070	88, 444, 896, 380	
2	営業費用			
((1) 開催費	78, 250, 345, 107		
((2) 場間場外発売事務受託費	4, 066, 398, 039		
((3) 管理費	238, 807, 891		
((4) 減価償却費	213, 582, 747		
((5) 資産減耗費	18, 615, 305	82, 787, 749, 089	
	営業利益			5, 657, 147, 291
3	営業外収益			
((1) 使用料	4, 820		
((2) 受取利息及び配当金	670, 313		
((3) 長期前受金戻入	39, 921, 256		
((4) 雑収益	4,043,662	44, 640, 051	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	4, 051, 940		
	(2) 雑支出	1, 289, 969, 836	1, 294, 021, 776	△ 1, 249, 381, 725
`	経常利益			4, 407, 765, 566
	Al missily			
5	特別利益			
((1) 過年度損益修正益	7, 306, 710	7, 306, 710	
6	特別損失	0	0	7, 306, 710
	当年度純利益			4, 415, 072, 276
	前年度繰越利益剰余金			2, 113, 821, 845
	その他未処分利益剰余金変動額			377, 776, 300
	当年度未処分利益剰余金			6, 906, 670, 421

令和3年度 府中市競走事業貸借対照表 (令和4年3月31日)

(単位:円)

資産の部

1 2	固定資産				
(1)	有形固定資産				
1	/ 土地		3, 242, 246, 476		
E	2 建物	837, 488, 561			
	減価償却累計額	△ 312, 706, 181	524, 782, 380		
,	、 建物附属設備	609, 511, 817			
	減価償却累計額	△ 48, 245, 814	561, 266, 003		
Ξ	二 構築物	16, 252, 632			
	減価償却累計額	△ 143, 474	16, 109, 158		
刁	、 機械及び装置	225, 693, 292			
	減価償却累計額	△ 67, 502, 579	158, 190, 713		
~	、 工具器具及び備品	1, 074, 721, 953			
	減価償却累計額	△ 650, 135, 314	424, 586, 639		
Ī	、 リース資産	616, 648, 649			
	減価償却累計額	△ 107, 640, 139	509, 008, 510		
F	子 建設仮勘定		0		
	有形固定資産合計			5, 436, 189, 879	
(2)	無形固定資産				
1	イ リース資産		1, 313, 424		
	無形固定資産合計			1, 313, 424	
(3)	投資その他の資産				
1	基金		1, 828, 883, 500		
	投資その他の資産合計			1, 828, 883, 500	
	固定資産合計				7, 266, 386, 803
2 <i>v</i>	范動資產				
(1)	現金預金			4, 543, 333, 845	
(2)	開催資金			361, 870, 000	
(3)	未収金			219, 939, 556	
(4)	繰出金			4,000,000,000	
	流動資産合計				9, 125, 143, 401
	資産合計				16, 391, 530, 204

負債の部

3 固定負債			
(1) リース債務	_	196, 499, 620	
固定負債合計			196, 499, 620
4 流動負債			
(1) リース債務		122, 118, 456	
(2) 未払金		2, 397, 578, 005	
(3) 前受金		3, 552, 320	
(4) 引当金			
イ 賞与引当金		10, 895, 000	
口 法定福利費引当金		1,530,000	
(5) 預り金	_	160, 639, 275	
流動負債合計			2, 696, 313, 056
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		541, 092, 485	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 243, 250, 762	
繰延収益合計			297, 841, 723
負債合計			3, 190, 654, 399
	資本の部		
6 資本金			4, 467, 321, 884
7 剰余金			
(1) 資本剰余金		0	
(2) 利益剰余金			
イ 利益積立金	1, 506, 000, 000		
口 建設改良積立金	320, 883, 500		
ハ 当年度未処分利益剰余金	6, 906, 670, 421		
利益剰余金合計	_	8, 733, 553, 921	
剰余金合計			8, 733, 553, 921
資本合計			13, 200, 875, 805

16, 391, 530, 204

負債資本合計

Ⅲ 附表

1 固定資產明細書

(1) 有形固定資産

(単位:円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	3, 242, 246, 476	0	0	3, 242, 246, 476
建物	719, 513, 985	117, 974, 576	0	837, 488, 561
建物附属設備	387, 776, 547	222, 100, 388	365, 118	609, 511, 817
構築物	24, 851, 447	12, 787, 036	21, 385, 851	16, 252, 632
機械及び装置	226, 231, 701	0	538, 409	225, 693, 292
工具器具備品	855, 763, 748	229, 600, 000	10, 641, 795	1, 074, 721, 953
リース資産	802, 700, 000	23, 948, 649	210, 000, 000	616, 648, 649
建設仮勘定	9, 429, 000	0	9, 429, 000	0
計	6, 268, 512, 904	606, 410, 649	252, 360, 173	6, 622, 563, 380

次辛の種粕		年度末償却			
資産の種類	当年度増加額	当年度減少額	累計	未済高	
土地	0	0	0	3, 242, 246, 476	
建物	17, 998, 236	0	312, 706, 181	524, 782, 380	
建物附属設備	23, 924, 733	0	48, 245, 814	561, 266, 003	
構築物	71, 737	5, 543, 214	143, 474	16, 109, 158	
機械及び装置	18, 078, 115	0	67, 502, 579	158, 190, 713	
工具器具備品	175, 588, 820	8, 772, 654	650, 135, 314	424, 586, 639	
リース資産	71, 855, 771	93, 934, 665	107, 640, 139	509, 008, 510	
建設仮勘定	0	0	0	0	
計	307, 517, 412	108, 250, 533	1, 186, 373, 501	5, 436, 189, 879	

(2) 無形固定資産

(単位:円)

次立の種類	年度当初	当年度	当年度	当年度	年度末
資産の種類	現在高	増加額	減少額	減価償却額	現在高
リース資産	0	1, 313, 424	0	0	1, 313, 424
計	0	1, 313, 424	0	0	1, 313, 424

(3) 投資 (単位:円)

次立の種類	年度当初	火 左 在 逆 加 短	火左连沫小短	年度末
資産の種類	現在高	当年度増加額	当年度減少額	現在高
基金	2, 204, 659, 800	2,000,000	377, 776, 300	1, 828, 883, 500
計	2, 204, 659, 800	2,000,000	377, 776, 300	1, 828, 883, 500

IV 令和4年度予算の概況及び事業の経営方針

1 予算実施計画

(1) 収益的収入及び支出

収入

		款 項 目	予定額(千円)
1 競	走事業収	91, 079, 938	
	1 営業	91, 034, 231	
		1 開催収益	83, 866, 050
		2 場間場外発売事務受託収益	6, 836, 267
		3 その他営業収益	331, 914
	2 営業	美外収益	45, 707
		1 使用料	4
		2 受取利息及び配当金	296
		3 長期前受金戻入	45, 407

支出

ΖШ		
	款項目	予定額 (千円)
1 競走事業	87, 542, 629	
1 営	87, 531, 840	
	1 開催費	81, 045, 130
	2 場間場外発売事務受託費	5, 841, 216
	3 管理費 (総係費)	279, 282
	4 減価償却費	208, 924
	5 資産減耗費	157, 288
2 営	10, 789	
	1 支払利息	5, 789
	2 消費税	5,000

(2) 資本的収入及び支出

収入

	款	項	目	予定額 (千円)	
1 資本的収入					0

支出

款 項 目	予定額 (千円)
1 資本的支出	3, 622, 526
1 建設改良費	220, 526
2 資産購入費	5, 763
3 リース債務支払費	214, 763
2 投資	2,000
1 基金造成費	2,000
3 利益剰余金繰出金	3, 400, 000
1 他会計繰出金	3, 400, 000

2 事業の経営方針

実際にボートレースが行われている平和島本場が、本市モーターボート競走事業の土台であることから、本場売上げの確保と次世代の顧客層を開拓するため、平和島本場の活性化に向けた施策を進めるとともに電話投票や場間場外発売によって総合的に売上げの向上を図っていく。

また、持続的に収益を確保し他会計への繰出しができるよう、次の重点課題に取り組むものとする。なお、基金への積立てについては平成27年度において目標額に達していることから、当面の間、他会計への繰出しを優先するものとする。

- (1) 高グレードレースの誘致
- (2) 魅力あるレースの提供
- (3) 本場の活性化
- (4) 施設整備
- (5) 新型コロナウイルス感染症拡大防止策の徹底
- (6) 電話投票の売上げ向上
- (7) 場間場外発売の売上げ向上
- (8) ボートピア等の安定的な運営及び新規開設の検討